

lion

IWATE

2014. 6

JUNE

332-B 地区 アクティビティスローガン

イノベーション 時代・地域ニーズにウィサーブ



ご乗船有難う御座いました

ライオンズクラブ国際協会332-B地区

地区ガバナー L. 佐々木 賢 治

東山キャビネット丸の船長として航海に出て早や一年。狛鼻溪の港を出航したのは昨年初夏の頃。今期は雨・雪の自然災害や各課題等の荒波に遭遇しながらも、それぞれに成果を土産に母港への着岸準備に取り掛かっているところです。偏に信頼頂きご乗船下さいましたB地区全クラブ会員の皆様、そして各々の役割を担って懸命に艀を漕いで頂いたキャビネット役員・構成員の方々のお蔭様であり、ここに改めて心から感謝と御礼を申し上げる次第です。任務遂行は私の生涯の宝・誇りとなりました。

この一年の航海を振り返れば7月ドイツ国際大会に於いて、前ガバナーL. 千葉龍二郎にエレクトリボンを外して頂いたことから始まりました。多くのB地区会員の参加と国籍・肌色を問わず、胸に輝くL字バッジに改めて誇りと使命を、そしてパーマー国際会長テーマ「夢を追いかけよう」を胸に帰国。私は東山町ゆかりの宮沢賢治精神「困った人あれば手を差し延べる」に学び、そんな人の輪を広げたいとガバナーテーマを「We are the Lions Family」とし、また100年の歴史あるライオンズと言えどもマンネリ解消と現状打破も心に持つべしとアク

ティビティスローガンを「イノベーション 時代・地域ニーズにウィサーブ」を掲げ、国際大会の感動と、このテーマをいち早く皆さんに届けたくて公式訪問に出掛けました。皆さんの温かいお出迎えは不安を払拭、元氣・勇気を頂いたものでした。

途中10クラブの周年記念式典にご案内頂き寄港しました。15～50周年と歴史の重みとその思い、地域に根差した活動に触れられたこと、また直接会員との交流は有意義なものでした。

3年目となりました東日本大震災復興支援。多くの皆さんに声を掛けて頂きました。B地区内では各クラブ・ゾーンから50件、被災地クラブを通じて姉妹・友好クラブからの支援と出逢いがあり、改めてあの3.11、被災地を忘れない…の意を強くしたところです。

航行中大きな波の一つに山田国際第二副会長の会員倍增計画がありました。緊急会議開催、成果として家族会員中心に賛助会員も含めて多くの会員を乗船させることが出来ました。ご協力有難うございました。

さて航海の集大成は「集う・未来へ」のテーマのもと開催の第60回記念年次大会であり、ゴルフ・式典合わせて1,000人の参加を頂き、またL. 高橋実行委員長肝入りの3つのセミナー・4R1Z 6クラブの絆とおもてなしも含めて盛会の内に終了出来ました。

記すべき事は山ほどですが狛鼻溪の港が見えて来ました。帰港準備の為、棹とペンを置かせて頂きます。この一年ご乗船有難うございました。ご健勝・ご多幸を心からお祈り致します。



満面の笑みで感謝 ほっと安堵するガバナー夫妻(東洋・東南アジアフォーラムにて)



この一年、 感謝！感謝！の一言です

キャビネット幹事

L. 鈴木 正 敏

キャビネット幹事を拝命して早1年が終わろうとしています。6月9日(月)に「第4回キャビネット会議」を開催し最後の大きな公式行事が終わりました。後は、7月上旬の「第97回国際大会(カナダ・トロント)」の参加を残すだけとなりました。

こうして1年を振り返ってみると、懐かしいような、大変だったような、良く持ちこたえたような、そして今では素直で新鮮な気持ちに戻ろうとしてい

ます。いずれ、こうして今までやってこられたのは、各クラブの会長さんをはじめとして支援して下さったクラブ員の皆さん、ZCの皆さん、キャビネット役員の皆さん、特にホストクラブの後押しがあったればこそで東山キャビネットを盛り上げて下さった全ての皆さんに感謝！感謝！の気持ちでいっぱいです。特に思い出に残っていることは下記の5つです。

①会員増強の取り組みで、ある程度の成果が得られたこと。

②第60回記念年次大会がホストクラブ一丸となり、成功裡に終えたこと。

③被災地(特に久慈・宮古・釜石等)を何度も訪問して交流を深めたこと。

④山浦晟輝元国際理事、後藤忍GMTエリアリーダーを招聘し講演したこと。

⑤ライオンズクラブの組織の素晴らしさ、クラブ員の絆の深さに感銘したこと。



やっと終わりますね



1年間を振り返って

キャビネット会計

L. 高 橋 政 智

第59回の年次大会に於いて、次期キャビネット会計として紹介を受けました。不安の中でのスタートでした。ドイツでの国際大会、ガバナー公式訪問、シンガポールでの東洋・東南アジアフォーラム、各クラブの記念式典、復興支援事業等々多数の会員と出会い、教えて頂くことがたくさんありました。各クラブ・会員が真摯にライオンズの活動に取り組む姿を見て、自分自身の成長の糧となるという確信を得ることが出来ました。私

の場合は、家族に支えられながら、自分の会社の社員に支えられました。会議や出かけることも多く留守番部隊がしっかり守ってくれました(半分は呆れていたかも)。本当に感謝

の気持ちでいっぱいです。特に、国際大会参加後のライン川クルーズ・ノイシュバンシュタイン城やヴィース教会等ドイツの旅はとてもよかった。またゆっくり行きたいところでもあります。

多くの出会えた方々に感謝をしながら、中津川キャビネットに会計をスムーズに移行することが最後の仕事として頑張りました。本当に1年間お世話になりました。



シンガポールでの332-B地区の夕べ 楽しかったなあ～

Z C 退任挨拶



1R1Z
ゾーン・チェアパーソン
L. 松田 恭一
(盛岡 LC)

ライオン歴が長いにもかかわらず、332-B 地区にはこれまであまり貢献することがありませんでした。1 年前に 1R1Z の ZC を盛岡ライオンズクラブから選出することとなり、理事会で人選の会議を行ったところ、誰も引き受けるというライオンがいませんでした。たまたま父の口癖である「人の尻込みすることを進んでやりなさい」との言葉を思い出し、1 年間、ゾーン内の会員サービスのつもりでお引き受けすることとしました。

出務回数が多いことは覚悟し

ていましたが、今になって振り返ってみますと、クラブ内の通常の活動とは別に、よくこれほど出席したものといまさらながら感心してしまいます。

ゾーン内では、現・次期 Z C 三役引継ぎ会 2 回、ガバナー公式訪問、ガバナー諮問委員会 3 回、各クラブ訪問 5 回、アラート委員会、玉山の下田保育園に水害義援金贈呈。

キャビネット関係では、Z C 会議並びにキャビネット会議 4 回、地区会員増強会長会、会員増強緊急会議、アワード審査会、地区年次大会、各地の周年記念式典 3 回。ざっと上げただけでもこれだけの回数がありました。これに関する事前の連絡調整など挙げたらきりがありません。

この一年、慌ただしいながら Z C の任務に注力してきました。時には本業の時間を切り詰めて出務ということもたびたびでした。でもそれ以上に、普段社会に疎い私にとって多くのことを学ばせていただいた 1 年でした。さらにいつも佐々木賢治ガバナーをはじめとして、沢山のライオンからお会いするたびに温かい励ましをいただきました。感謝に絶えません。まさに We are the Lions Family を実感した一年間でした。

今後は次期役員に引継ぎをしっかりと行い、また一会員に戻ってライオニズムを実践していこうと思います。ありがとうございました。



1R2Z
ゾーン・チェアパーソン
L. 勝又 紘一
(安代 LC)

昨年の 7 月 Z C 就任以来、佐々木ガバナーはじめキャビネットの皆様のご指導、ゾーン内会員の皆様のご協力を得ながら大過なく責務を果たす事が出来たのかなと思っています。

キャビネット会議・周年記念への出席・ゾーン内のクラブ訪問等で旧知の仲間、多くの新しい仲間との出会いの中で他の各クラブのアクティビティを垣間見る事ができ大変参考になりました。まさにガバナー・テーマ We are the Lions Family であったのかと思っています。

永遠のテーマである会員増強

には、地域の事情もあり、あまり協力出来ませんでした。ウイサーブで地域が真に求めるアクティビティを実践し、ライオニズムの高揚を図りながら会員数の維持、増強に努めてまいりたいと思っています。

今後ともメンバー皆様のご指導を宜しくお願い申し上げます。



2R1Z
ゾーン・チェアパーソン
L. 黒須 信男
(大迫早池峰 LC)

ゾーン・チェアパーソンになって 1 年が過ぎました。振り返ってみますと忙しい中にも自分なりに充実した 1 年間を送る事が出来たと思っています。

特に被災地支援に対する取り組みとして、2R1Z の各クラブは事業の数としても多く、また内容としても大変素晴らしい事業が多かったです。

今期の各クラブ三役さんたちには大変苦勞をおかけしたと思いますが、これで終わりではありません。復興はこれからが本番です。私としても次期ゾーン・

チェアパーソンに復興支援の取り組みをお願いしながら申し送りを行います。各クラブにおかれましても次期三役の方への申し送りに復興支援への取り組みをぜひ申し送っていただきたいと思います。

1 年間大変お世話になりました。有難うございます。



2R2Z
ゾーン・チェアパーソン
L. 藤原 宥川
(北上 LC)

月日の経つのは早いもので、昨年6月14日、前ゾーン・チェアパーソンの2R2Zの江釣子ライオンズから引継ぎを受けて早や1年が経とうとしております。それぞれのクラブでの活動も

良いですが、ある時はゾーンで纏まった活動をした方が夫々特色があつて大変良いものだという事が解りました。

幸いにも我がゾーンのクラブ三役は纏まりがあり、諮問委員会においても活発な意見を出して頂きそれに添った活動をして戴いたと思つており、ゾーン・チェアパーソンとして本当にやりがいがあったと思つており

ます。

このような事が代々続いて頂くとライオンズクラブも世界的にどんどん伸びて行く事でしよう。今後も会員増強に、クラブ活動に励んで参りたいと思つております。

この一年本当にご協力有り難うございました。今後もどうぞ宜しくお願い致し退任のご挨拶とさせていただきます。



3R1Z
ゾーン・チェアパーソン
L. 及川 信勝
(水沢中央 LC)

昨年4月27日の次期ZC予定者会議を皮切りに、6月30日に前ZC L. 新居田弘文よりZCを引き継ぎ、早くも一年の任期が終わろうとしています。残すは6

月9日に開催される第4回ZC会議・キャビネット会議・そして6月23日開催のゾーン内新旧3役引き継ぎ会となりました。

ゾーン内各クラブの例会訪問に始まり、ガバナー諮問委員会並びにゾーンミーティングの開催、ガバナー公式訪問並びに6クラブ合同例会の開催、Z内各クラブのアクティビティ事業の

開催支援、そして5月31日に開催されたゾーン内6クラブ参加による家族交流パークゴルフ大会、その後の盛會理に終了した懇親會等、この一年間、佐々木ガバナーのご指導はもちろん、会員の皆様のご指導ご協力に心から感謝を申し上げます。

たいへん有り難うございました。



3R2Z
ゾーン・チェアパーソン
L. 鈴木 雅彦
(一関中央 LC)

ZCを拝命し一年が終わりました。ゾーン内のクラブ会長、会員の皆様のご指導とご協力のお蔭で無事役目を果たすことができたと思つております。

ガバナー、キャビネット事務局には「ハラハドキドキ」ご心配をおかけしました事、いろいろと諸先輩にご指導戴いた事、すべて「楽しかった」と、良い経験にさせて戴きます。一年間本当に有難うございました。

ゾーン内のすばらしい団結により第二副地区ガバナーを選出できたことで、今後のキャビ

ネット運営も、会員増強もこのゾーン内の盛り上りで、難しい局面を打開して軌道に乗せて行けると確信いたしました。皆様の益々の御活躍、御発展をお祈りし、微力ではございましたがこのゾーンのお役に立てるチャンスに私に与えて頂きました事に感謝申し上げ退任挨拶と致します。



4R1Z
ゾーン・チェアパーソン
L. 小野寺義直
(室根 LC)

4R1Zの、ゾーンチェアパーソンとしての任期も残す所あとわずかになりました。

今年度の事業をふりかえりますと、佐々木ガバナーの重点目標でもある東日本大震災復興支援、青少年健全育成などの事業が行われました。

7月には、一関東地区少年警察ボランティア協会へ青色回転

灯の寄贈を行い、青パトによる出発式が行われました。

10月には、55名の参加を頂き陸前高田大隅つどの丘商店街での、飲食と物産センターでの買い物をしての復興支援を行いました。

また、クラブ間交流のチャリティゴルフ大会では、クロアチア講演に行かれる藤野静枝さんへ、チャリティでの金額を寄付しました。

11月には、東山LCとゾーンとの共同事業で、薬物乱用防止講演会が行われました。

今年4月には、気仙沼市本吉町で小泉寄席を行い、60名のスタッフの協力と130名をこえる来場者があり、被災地の方々と楽しい時間を過ごす事が出来ました。

以上、ゾーンの事業が行われました。事業を通して、会員と会員の交流が深まり楽しくやりがいのある、ボランティア活動を行う事が出来ました。会員の増強にもつながる事と思います。

ゾーン内の会員の皆様には、1年間ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。



4R2Z
ゾーン・チェアパーソン
L. 村上 富夫
(陸前高田 LC)

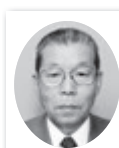
昨年の7月に就任以来、あっという間の1年、佐々木ガバナー、キャビネット、ゾーン内の方々に大変ご迷惑を掛けながら支えて頂きましたことに心よ

りお礼を申し上げます。

東日本大震災の傷跡が多く、震災地域が復興途上、ZC同志、全国の多くのライオンズクラブや332-B地区の方々との交流、懇談し被災地の現状を説明させていただきました。言葉で言うのは簡単ですが、地域の現状は言うまでもなく、まだまだ厳し

い環境であることを理解して頂き、また、今後、何が出来るか、何を支援したらよいのか今後の課題と思います。震災地域は、これからが勝負、支援の方法が様々かと思いますが途切れないよう切にお願い致します。

この一年間、ご指導頂き誠にありがとうございました。感謝。



5R1Z
ゾーン・チェアパーソン
L. 西村 弘美
(陸中宮古 LC)

昨年の7月22日緊張感を持ってZCを拝命し、長いようで短かった1年間もアツと言う間に任期満了の時期が来ました。

キャビネット役員そして三役のご指導のもと佐々木ガバナーの我らライオンズファミリーを合言葉に活動して参りました。私に課せられた任務は家族

会員増強と解散クラブを出さない事、そして東日本大震災復興支援の仲人役が主な課題と言われ、ゾーン内クラブ三役とよく打ち合わせ飲ミニュケーションを図りながら運営させて頂きました。特に久慈クラブを訪問させて頂きました折には2次会までは順調でしたが3次会、4次会は急性認知症になり殆ど記憶にありませんでした。

5 R 1 Z は縦に 100 km と範囲が広く活動範囲も多種多様で、45号線を左折し暫らく走

ると岩泉龍泉洞ライオンズクラブ、来た道を戻り田野畑ライオンズクラブと日帰りコースで約250 km 走行と楽しいドライブを兼ねながらの1年でした。

特にも東洋・東南アジアフォーラムでは東山ライオンズクラブ熊谷会長様には何から何までお世話になり有難うございます。紙上をお借りして御礼申し上げます。

最後にゾーン内クラブ員の絶大なるご支援ご鞭撻を頂きました事を感謝申し上げます。



5R2Z
ゾーン・チェアパーソン
L. 佐々木政治
(釜石リアス LC)

昨年の4月27日の次期ZC予定者会議、そして7月22日の第1回キャビネットから1年が過ぎようとしておりますが、私自身にとっては非常に長い1年間であったと感じております。

釜石リアスLCに於いても、あの3.11の震災の後、継続か解散かという時期がありましたが、私としては何事において

も積極的に取り組んでいこうという決意で継続を主張したという経緯も有り、今回の大役を引き受けざるを得ない状況でした。

又、以前40周年時のクラブ会長を務めさせて頂きましたが、当時は、クラブ役員任せで、恥ずかしい事ながら、ライオンズクラブについて全くと言って良いほど知識がありませんでした。今回ゾーンの責任者としてゾーン内の方々へ指導・助言等は出来る訳がなく、私の出来る

事といえばガバナー方針の伝達と各クラブ会員の活動状況の把握程度であり、あとは会員の勧誘活動の先頭に立ち、実践し成果を上げる事だと考え行動いたしました。

今ライオンズクラブは種々の問題や課題を抱えていますが、根本的な解決を図る為には会員の増強を図る以外に方法はないと思います。私には「力」は御座いませんが、これからも頑張って会員増強に邁進していきたいと考えております。

2013～2014 ライオンズクラブ国際協会 332-B 地区 第4回キャビネット会議

報告：キャビネット幹事 L. 鈴木 正敏（東山LC）

期 日：2014年6月9日(月) 会 場：一関市東山町 げいびレストハウス
出席者：61名(事務局員含む)

梅雨の曇天の中、今期最後の「第4回キャビネット会議」が東山町で開催されました。当日は61名の参加の下、例によって筆頭副幹事のL. 菅原文男の名司会によりほぼ時間通り円滑に進みました。地区ガバナーL. 佐々木賢治からは、1年間の御礼の言葉、そして年次大会の感謝の言葉があり、祝辞とねぎらいの言葉を地区名誉顧問会議長であるL. 千葉龍二郎から戴きました。その後、キャビネッ

ト幹事L. 鈴木正敏から第3回キャビネット会議議事録（8号議案まで）確認と第60回記念年次大会決議（代議員会提出議案）確認がありました。

議案審議に入り、第1号議案「沿岸4支部会員の次期地区会費ほかの負担金の件」では、「2014～2015年度1年間のみ、沿岸4支部会員の次期地区会費ほかの負担金については半額の減免とする。」が、新たに決議されました。

それ以外の運営報告（11項目）と議案審議（2～3号議案）については、原案通り承認されました。



支えてくれて有難うございました

運 営 報 告

- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| (1) 地区内クラブ一覧及び会員動向 | (7) 「東日本大震災」収支中間報告 |
| (2) 周年記念式典他行事の報告 | (8) マンスリーレポート5月集計表 |
| (3) 第3回地区ガバナー諮問委員会開催状況報告 | (9) 2012～2013年度 YCE 来日生・ホスト家庭名簿 |
| (4) 第3回地区ガバナー諮問書集計報告 | (10) 2013～2014年度 YCE 派遣生名簿 |
| (5) LCIF\$1000・\$20 献金報告 | (11) 次期キャビネット五役・ZC名簿 |
| (6) ひかりの箱募金納入状況報告 | |

議 案 審 議

- | | |
|-------|-----------------------|
| 議長 | 地区ガバナー L. 佐々木賢治 |
| 第1号議案 | 沿岸4支部会員の次期地区会費ほか負担金の件 |
| 第2号議案 | 次期キャビネットへの申し送りの件 |
| 第3号議案 | 各役職員の任期と引継ぎの件 |

懇 親 会 も 開 催

懇親会は、59名の出席の下、場所を変えて「ひがしやま観光ホテル」で開催されました。地区YCE委員長のL. 小野寺規夫の司会により地区ガバナー挨拶のあと、地区名誉顧問L. 高橋義太郎の乾杯で懇談が始まりました。今期最後の懇親会ということもあって、なごやかな雰囲気の中で盛り上がりを見せま

した。ほとんどのライオンが自分の席にずっと座っていることが少なく、立って歩いて雑談したりお酒を飲み交わしたりしている光景があっちこちで見られました。2時間足らずの懇親会ではありましたが、最後の閉会のことばまで、誰一人帰る人もなく、無事懇親会が終わりました。

この1年間、キャビネット役員の皆さん！大変ご苦勞様でした。感謝！感謝！です。



最高の盛り上がりでした



と き 2014. 5.18(日)
ところ 一関市東山町
東山総合体育館

報告：編集委員 L.小岩 文雄(室根LC)

ライオンズクラブ国際協会332-B地区第60回記念年次大会は、岩手県知事をはじめ多くのご来賓のご臨席を賜り、岩手県内各地より850名の仲間が県南の景勝地「狛鼻溪」に集い、佐々木賢治ガバナー(東山LC)のもと取り組んだ「復興支援活動や社会奉仕活動・会員増強・組織強化」など、この1年間の活動を総括し、次期('14～'15年)の更なる発展とライオニズムの高揚を誓い合った。

記念式典 60年を節目に更なる前進を！

大会は、東山、千厩、大東岩手、藤沢岩手、川崎岩手、室根の6LCをホストクラブとして開かれ、挨拶に立った佐々木賢治ガバナーは、年度当初の公式訪問会場で述べた「困った人がいれば手を差し伸べ、人と人との繋がりを大切に人の輪を広げていこう」と東山町にゆかりのある宮沢賢治の精神とライオン

ズの精神が相通じるものがあることを改めて話し、この1年間「人の輪がより大きくなった」と、会員一人一人の活動に敬意を表すると共に、60回の記念の節目にガバナーとして任を全う出来た事の喜びと、支えてくれた会員をはじめ多くの方々に感謝を述べた。



▲「人の輪を」と温かい思いと感謝の気持ちを述べる佐々木賢治ガバナー

歓迎の言葉



▲ 年次大会委員長 L. 高橋義太郎
「遠路、県南の地へようこそ。この1年間のガバナーテーマ・重点目標について各々様々な方法・発想で取り組んだ成果を持ち寄り、第60回記念大会が一つの節目と云うだけでなく、新たなB地区の未来への出発点へ」と歓迎の挨拶

記念事業の発表・贈呈



▲ L. 佐藤登大会副委員長による年次大会記念事業発表
(内容は、第60回記念年次大会記念誌9ページ参照)



▲ 一関市立東山小・中学校へ目録贈呈

ご来賓祝辞



◀ 「日頃から、国内外を問わず積極的に奉仕活動を展開しておられることに、心から敬意と感謝を」と挨拶

岩手県知事達増拓也様代理
岩手県環境生活部長
風早 正毅 様



◀ 「長年にわたり社会奉仕活動に感謝、特にも、青少年健全育成、高齢者福祉施設への活動等、ライオンズクラブの活動が地域の活力向上に大いに寄与している」と挨拶

一関市長 勝部 修 様

栄光のアワード・ガバナーアワード・個人表彰等の贈呈



▲ 栄光のアワード受賞者の皆様



▲ ガバナーアワード受賞者の皆様



▲ 個人賞受賞の皆様

受賞者の皆様
大変おめでとうございます

国際会長アワード受賞



▲ 前キャビネット三役へ



▲ リーダーシップ・アワード現幹事・会計



▲ 家族会員増強ピン

(’13~’14)イノベーション 時代・地域 ニーズにウィサーブ

(’14~’15)「デッカイ感動！ デッカイ夢！ デッカイ未来！ 青少年健全育成」



▲ ガバナーエレクト L. 吉田昭夫



▲ ガバナー引き継ぎ ガッチリ握手



▲ 大役を果たし満面の笑みのガバナー夫妻
1年間大変ご苦労様でした

代議員会

代議員会提出議案、全21議案について真剣に審議を行い、全議案原案通り承認。但し、第15号議案の内、沿岸4支部の会員の会費については、第4回キャビネット会議において審議する事となった。

議事運営委員会



資格審査委員会



指名選挙委員会



▲ ガバナーより活動の継続・発展を、と



▲ 鈴木正敏キャビネット
幹事による議案報告

▶ 指名選挙の模様



◎次期地区ガバナー選出の件 原案通り承認
◎次期第1副地区ガバナー選出の件 原案通り承認
◎次期第2副地区ガバナー選出の件 原案通り承認

祝賀会也大いに盛り上がる

年次大会会場が東山総合体育館という事もあり、式典終了後に祝賀会の会場設営となり、参加者の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しました。、4R1Z東山キャビネットのホストクラブ6クラブの会員一同は、皆様のご来訪に真心で「お・も・て・な・し」をとの想いで一生懸命頑張りました。



▲ 850 名を越える祝賀会会場の様子



今ステージに「げいび溪」出現？



▲ 船頭さんが歌う「げいび追分」

アトラクション



▲ 小沼鹿踊りを披露



▲ 地区名誉顧問会議長の音頭で乾杯



▲ 祝い餅をつく(つきたてを振舞う)



▲ 司会の大役をはたしたお二人
大変ご苦勞様でした
(左から) L. 福地恵理子 (藤沢岩手 LC)
L. 岩淵 新助 (東山 LC)



▲ 旧交を温め、和やかに談笑を



▲ ピザ好評 即売り切れ

次期周年記念LC



▲ 盛岡南 LC40 周年記念



▲ 北上 LC50 周年記念

▶ 再会誓い、また会つ日まで



年次大会セミナーレポート

日時：2014年5月18日(日) 9:20~10:45

会場：東山地域交流センター、げいびレストハウス・2階ホール

報告：編集委員 L. 鈴木 隆 (川崎岩手 LC)



L. 後藤 忍



L. 進藤 義夫



藤野 静枝 氏

イノベーションセミナー「ライオンズクラブの現状と未来を語る」

講師: L. 後藤 忍

東山地域交流センターの多目的ホールで行われたセミナーでは、L. 後藤忍により、ライオンズの重点課題である会員増強の必要性について講演が行われた。

約 300 名の会員が参加し、各クラブ共通課題で高齢化や会員減少問題についての、関心の高さが伺えた。

「各クラブが特徴を出していき、型にはまらない、例会、アクティビティ等の活動をしていかなければならない。」「会員を増やしながら各クラブの活動を盛り上げていくことが大事である」と語り、またユーモア溢れるトークに、笑い声も出て会場は終始和やかな講演となった。



ヤングライオンセミナー「クラブ活性化と楽しいライオンズライフ」

講師：L. 進藤 義夫

東山地域交流センターの2階大会議室で行われたセミナーでは、クラブ活性化やライオンズの活動についての講演が行われた。

講師である L. 進藤義夫は、「自ら行動を起こすこと」と語り、東日本大震災時のボランティア活動や、自らの持つ精神

保健福祉士や臨床心理士の資格を活かした障害者支援について発表した。

このセミナーには約 95 名の若い会員が参加し、ライオンズ活動についてより深く学ぶ事ができ、そして新たな「行動を起こす」きっかけになったのではないだろうか。



ファミリーセミナー「笑顔は万国共通 ～腹話術で世界へ～」

講師：藤野 静枝 氏

げいびレストハウス・2階ホールで行われたセミナーでは、地元一関市大東町出身で世界児童文化ボランティアの藤野静枝氏と相棒でもある腹話術人形“だいちゃん”も一緒に講演が行われた。

「人が目標を持った時、それが成功するかしないかではなく、その目標に向けてどれだけ気持ちを燃やすことができる

か、それが一番大切なこと」とと熱弁する藤野氏に、参加者達は講演に耳を傾けていた。

世界各国を訪れた自らの体験談を交え、ユーモア溢れるお話により、会場からは終始笑顔が見られた。また参加者を交えて手話講座も行われ実りのある講演となった。

セミナー終了後は、舟下りも行われ会員同士の交流も深まった。



宮古岩手 LC 結成 50 周年記念式典・祝賀会

50年の歩みの重みと感動に包まれた会場

期日：2014年6月7日(土) 会場：宮古ホテル沢田屋

報告：宮古岩手 LC 会長 L. 篠 透

梅雨入りを感じさせる小雨降る6月7日(土)、宮古ホテル沢田屋において宮古岩手ライオンズクラブ CN50 周年記念式典並びに祝賀会を挙行いたしましたところ、山本正徳宮古市長をはじめとする来賓各位、キャビネット役員そして多くのライオンズ仲間の参加をいただき盛会裡に終了することができましたことに、改めて感謝申し上げます。

一時期、クラブの存続が危ぶまれた時期もありましたが、多くの仲間に支えられて50周年という大きな節目を迎えることができましたことに、感慨深いものがあります。

記念事業は、被災地区にある鉾ヶ崎小学校近くの通学路に「太陽光発電パネル付き夜間照明器」の設置・寄贈を姉妹クラブである黒石ライオンズクラブとの共同 A C T で行い、式典の中で鉾ヶ崎地区民代表に目録が贈呈されました。

50年の時の流れを生き続けた
崇高なライオニズム

50年前、旅行中に田野畑村真木澤橋で不慮の交通事故で亡くなった2名の



つないだ手の温もりに通う「我らライオンズファミリー」

学生の死に心を痛めた当時の宮古岩手ライオンズクラブのチャーターメンバーが、鎮魂と交通安全祈願の碑を建立し、この慰霊碑はその後長い間国道45号を通る車に交通安全を訴え続けてきました。祝賀会の冒頭、この A C T とその後の「逸話」が参加者に紹介され、そして、この A C T がご縁で今回の式典に遠く神奈川県横浜市と山形県金山町からご高齢にもかかわらず参加くださった3名のご遺族の方から感謝のご挨拶がありました。挨拶の途中でご遺族の方が当時のことを思い出して涙ぐむ場面があり、50年の時の流れが今という時に紡がれた瞬間でもあり、会場が凜とした静けさと感動に包まれました。

乾杯の後は一転して軽音楽の演奏や地元出身の歌手による歌謡ショーなどが行われ、酔うほどに歌に合わせて参加者が会場内を踊り回するなど、楽しい雰囲気の中であつたという間に時間が過ぎていきました。

最後に、会場いっぱいに輪をつくり「また会う日まで」を歌ったとき、お互いにつなぎあつた手の温もりに仲間としての誇りと力強さが通い合うのを感じたのは、私だけでなかったと思います。



お礼を述べる赤松実行委員長

被災地の 今、求められる アクティビティ！

岩泉龍泉洞 LC

会長 L. 野澤 貫二

復興のシンボル 我が三陸鉄道

求められた投稿のテーマとは異にしますが、三陸鉄道が完全復旧し、復興のシンボルとして輝いて運行していることを紹介します。

三陸鉄道小本友の会（会長三浦忠一）は三鉄への乗車運動を中心としながら小本駅の清掃や環境整備等を目的に活動している奉仕団体です。

大震災により小本・田野畑間が不通となったことにより、その友の会が岩手県から受けていた乗車運動委託金の交付が途切れ、ずっと続けてきた三鉄支援イベント列車の運行ができなくなったとの話を耳にし、それでは LC の震災復興支援事業として支援できないかキャビネットに相談したところ、快く受け入れて頂き実現しました。

これにより、三鉄列車を貸切り早期復興支援と被災された皆さんの招待慰問を併せた「イベント列車」の運行を継続運行することが出来ました。

2012 年 2 月の運行は宮古市へ、2013 年 3 月及び 2014 年 2 月には「あまちゃん」の久慈市へ計 3 回運行されました。宮古市、久慈市共それぞれ被災地を見て回った後、買い物や有名スポットの見学後ホテルにての懇親会では大抽選会などにより盛り上がりを見せ、楽しいひと時を過ごしました。



往路久慈市に向かって



L. 野澤会長支援挨拶



懇親会余興の手品披露



無事田野畑駅に降り立つ



晴れて全線復旧しました

その 3 年に亘っての LC 支援の総額は 30 万円にのぼります。そして、今年 4 月 6 日晴れて三鉄が完全復旧運行の日を迎えました。その復旧した姿は、被災地における復興のシンボルとして、被災地域に勇気と希望を

与え、有形無形の大きな心の支えとなっています。

この 3 年を以って LC 復興支援は終了しましたが、今後共乗車運動等に協力しながら、温かく見守り応援していきたいと思っています。

おらがクラブの名物ライオン



L. 丹 野 洋 一 (岩手 LC)

【プロフィール】

生年月日：1934年1月10日

【ライオン歴】

1988年3月入会

1995年～1996年 第32代会長

2001年～2002年 地区副YE委員

2002年～2003年 1R2Z ZC

2004年～2005年 地区会則・会員エクステンション委員長

2006年～2007年 第43代会長

2008年～2009年 地区YE委員

2013年～2014年 第50代会長

文責：岩手LC幹事 L.八戸 保彦

常に前向き 原点に忠実!!

ライオンいわて「おらがクラブの名物ライオン」の本年度掉尾を飾る誌面に我がL.丹野を紹介することには誠に喜ばしく感謝にたえません。

L.丹野は陸上自衛隊を定年退職後、ライオンズクラブの趣旨に賛同、即入会（おそらく全国でも自衛官出身はめずらしい）、傘寿を過ぎてもまだまだ若く宴席は最後まで付き合い（二日酔いしたい異常な体質のため？）ユーモアに溢れる会話で周りの会員を引きつけ常に笑わせております。

又、ライオンズの運営に関しては、何事にも積極的で、すでに1R2Z・ZC、クラブ会長3回、周年記念結成実行委員長2回等、クラブではなくてはならない存在です。

我がクラブ自慢のアクティビティも探鳥会から始まり、巣箱作り講習会→巣箱の取付→小鳥の観察と野鳥に関するアイデアを出し一年間を通じて自然における食物連鎖の不思議や、自然の大きな恵み



沼宮内野球スポーツ少年団の団員との巣箱作り講習会



探鳥会後の講師の方からの説明会

を子ども達に教えています。

また、数多くの役職の中で岩手県バレーボール協会副会長の肩書を生かし、各種スポーツ団体を幅広く支援するとともにホッケー競技のみならず沼宮内中学校女子バレー部は創部2年にもかかわらず本年度県下中学校1年生女子の部で優勝、県中学校春季バ



巣箱作り講習会で作製した巣箱を子抱山に児童と一緒に取付

レーボール女子の部で2年生のみでベスト8に進出する成果を上げるなど文武両道、アクティビティの先頭を走っております。

地域社会と共に発展をめざす岩手LCですので、率先垂範を旗印に今何をなすべきか、今何が一番大切かを常に考えているライオンです。

おらほの元気な新入会員



⑩ 江刺岩手 LC



L. 菊地 博明

入会日 2013年7月4日
職 業 農業
役 職 JA 江刺理事

伊藤会長より入会を勧められ、この年齢で新しい世界に入るためらいもありましたが、熱心さに負け入会を決心した次第です。

今迄農業一筋でやってきた訳ですが、地域に奉仕できる楽しさ、異業種の会員の皆さんと接する楽しさ、酒を酌み交わす楽しさに浸っている毎日です。皆さんから見ると私も異業種ですので、色々な情報を発信しライオンズの会員の皆さんからも、色々な知識・経験を吸収しながら、楽しい活動をしていきたいです。

前を見て、明るく一步一步、地域の為に頑張ります。



L. 千葉 紅華

入会日 2013年8月22日
職 業 飲食店経営
役 職 代表

これまで経験させていただいたアクティビティは、横浜市での研修や、奥州市役所江刺総合支所でのクリスマス献血の運営、江刺岩手ライオンズクラブ杯フットサル大会の運営、故・大瀧詠一氏の出身地・江刺区梁川で行った桜の苗木の植樹等様々ですが、私一人では経験することのできない活動であり、仕事からも学べない体験に楽しく参加させていただいております。

また、江刺岩手ライオンズクラブの第一例会は「ラジオ体操」から始まり、会員による「ミニ講話」があり、これも楽しみの一つです。

先輩会員の皆さんは人生経験が豊富で尊敬しています。一人ひとりが温かく思いやりがある方々で、例会に参加しお話しさせていただくだけでも心が温かくなり、私も成長できたらいいなと思っていますが、入会したばかりとはいえ甘えてばかりもいられません。ライオンズクラブの素晴らしい奉仕活動を通し、経験豊かな先輩ライオンに厳しくご指導をいただきながら、アクティブに自分自身を成長させ、一つでも多くの社会貢献ができるよう頑張りたいと思います。

釜石LC・東京桜田門LC姉妹クラブ締結式

期日：2014年5月31日(土) 会場：釜石市 陸中海岸グランドホテル

報告：釜石LC会長 L.牛崎 一行

5月31日(土)に、330-A 地区1R 2Z 東京桜田門ライオンズクラブと釜石ライオンズクラブとの姉妹クラブ締結式が、釜石市港町の陸中海岸グランドホテルにて執り行われました。

当日は、立会人として332-B 地区ガバナー L. 佐々木賢治が、御多忙中の所、令夫人と共に出席され、キャビネット幹事 L. 鈴木政敏も同行されました。東京桜田門ライオンズクラブは、5月にチャーターナイト 37 周年を挙行されていますが、当日は被災地訪問もかねて 22 名の方

が参加され(御夫妻、事務局とも) 隻田裕三 ZC (桜田門メンバー) 立会の元、山田光子会長と釜石 LC 会長牛崎が締結書に署名致しました。

宴会の前に、西田敏行主演映画『遺体』(監督 君塚良一)の主人公として取り上げられ



さあ今日から出発です！

た、釜石市在住千葉淳氏の講演が行われました(釜石青年会議所有志も講演・宴会とも参加)。

翌6月1日(日)は、釜石 LC メンバーの案内により、釜石市、大槌町の被災地を見学されました。



被災地見学

お元気ですか！ 名誉顧問！④

L. 佐藤 勇逸
(宮古岩手 LC)



例会で杯を傾ける時が至福の時

元気です。現在 88 歳。米寿の歳となりました。健康を考え酒は控えています、例会が妻から飲酒を許されている唯一の場です。例会で仲間と思い出話を語り合いながら傾ける酒の味は格別美味しいです。その時が私にとっては至福の時でもあります。

酔うほどに思い出される ガバナー時代

地区のガバナーに就任したのが、2003 年 7 月のことでした。アメリカコロラド州デンバーで行われた国際大会で高橋義太郎前地区ガバナーからエレクトリポンをはずしてもらった瞬間から「感謝と愛の心」をテーマに掲げたガバナーとしての 1 年が始まりました。

今振り返ってみれば、あの 1 年は「ライオンズ、ライオンズ」の毎日だったような気がします。デンバー国際大会、クラブ公式訪問、周年行事参加等を通して多くのライオンと仲間としての信頼関係を築くことができました。そして、その集大成として 2004 年 5 月に開催した第 50 回地区年次大会を、キャビ

ネット事務局、ホストクラブの実行委員が中心となって盛会裡に無事終わることができた時は、ホッと胸をなでおろしたことを今もはっきりと憶えています。

また、台湾の台北市で行われた東洋・東南アジアフォーラムでのことも強烈な思い出として残っております。開会式当日の朝、ホテルのちょっとした段差で左足首を捻挫してしまい、その後色々な方々に手助けとお世話をいただきました。

「障害のある子どもにライオンズはどのようにかわりを持つか」をテーマに行った基調講演では、同時通訳がついたものの、聞き手に反応のズレがあり、スピーチが思うようにいか

なかったことなどが懐かしく思い出されます。

思い出は、まだまだたくさんあります。元気なうちは、例会で杯を傾けながら仲間と思い出を語り合い、そして、体の許す限り活動にも参加していきたいと思っています。



例会でのひとこま
ちょっと気取ってみました



東洋・東南アジアフォーラムでの基調講演

クラブ会員動向 2013年6月末現在の会員数と2014年5月現在の加入状況

R	Z	クラブ名	①2013年6月末 期末会員数	②2013年6月末 期末家族会員	③2013年6月末 一般の正会員数	④2015年6月末 までの努力目標	⑤2014年6月末 までの目標値	期首から5月末までの累計 入会者数	退会者数
1	1	盛岡	52	19	33	14	4～5	4	2
		盛岡不來方	41	0	41	41	13～14	1	1
		盛岡中津川	41	13	28	15	5	2	1
		盛岡観武	38	8	30	22	7～8	2	3
		盛岡南	55	18	37	19	6～7	2	3
		滝沢	32	13	19	6	2	2	2
		玉山姫神	26	6	20	14	4～5	1	1
	2	岩手	42	11	31	20	6～7	9	1
		二戸	42	16	26	10	3～4	6	2
		西根	59	0	59	59	19～20	3	1
		安代	39	8	31	23	7～8	1	3
2	1	花巻	29	6	23	17	5～6	6	1
		紫波	61	16	45	29	9～10	0	7
		石鳥谷	81	33	48	15	5	7	7
		大迫早池峰	15	4	11	7	2	4	0
		花巻東	27	5	22	17	5～6	11	0
		東和猿ヶ石	29	9	20	11	3～4	2	4
		矢巾	54	12	42	30	10	2	0
	2	北上	67	18	49	31	10～11	16	3
		和賀	42	12	30	18	6	1	0
		北上国見	58	0	58	58	19～20	2	3
		江釣子	32	4	28	24	8	4	1
3	1	水沢	47	3	44	41	13～14	0	0
		江刺岩手	67	34	33	-1	4	6	8
		前沢	25	6	19	13	4～5	0	0
		水沢中央	49	15	34	19	6～7	2	0
		金ヶ崎	53	17	36	19	6～7	11	4
		胆沢岩手	26	4	22	18	6	1	4
		一関	43	14	29	15	5	0	1
	2	平泉	34	10	24	14	4～5	2	0
		花泉	26	5	21	16	5～6	1	0
		一関中央	70	27	43	16	5～6	8	0
		一関巖美溪	27	11	16	5	1～2	2	1
4	1	千厩	33	10	23	13	4～5	4	1
		大東岩手	19	3	16	13	4～5	1	0
		東山	41	12	29	17	5～6	16	1
		藤沢岩手	35	11	24	13	4～5	3	0
		川崎岩手	28	9	19	10	3～4	1	3
		室根	46	20	26	6	2	4	1
		大船渡	63	21	42	21	7	2	1
	2	陸前高田	74	25	49	24	8	11	2
		住田	41	14	27	13	4～5	1	0
		大船渡五葉	30	10	20	10	3～4	2	1
5	1	宮古岩手	27	9	18	9	3	0	5
		久慈	45	0	45	45	15	19	0
		陸中宮古	36	11	25	14	4～5	11	3
		田野畑	23	6	17	11	3～4	4	3
		岩泉龍泉洞	20	2	18	16	5～6	2	1
		釜石	73	11	62	51	17	1	4
	2	遠野	21	0	21	21	7	6	2
		釜石リアス	31	10	21	11	3～4	9	5
		大槌	16	2	14	12	4	6	1
		陸中山田	23	0	23	23	7～8	0	0
		合計	2,154	563	1,591	1,028		224	98

(備考) →②+③=①、③-②=④、④÷3=⑤、この表は、あくまでも目安となる数値です。

5月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	10日	第24回盛岡LC旗争奪リトルリーグ大会
	25日	東日本大震災 被災地支援 若柳流舞踊公演ご招待
盛岡不来方LC		
盛岡中津川LC		
盛岡観武LC		
盛岡南LC	14日	緑の羽根募金協力
滝沢LC		
玉山姫神LC		
1R2Z		
岩手LC	11日	植林作業
	26日	使用済み切手 2,000枚送付
二戸LC		
西根LC	7日	ライオンの森 ユリノキの手入れ
安代LC		
2R1Z		
花巻LC	13日	東日本大震災被災地支援 買い物ツアー
紫波LC	2日	薬物乱用防止推進運動
	11日	東日本大震災被災地支援 清掃、買い物ツアー
石鳥谷LC	15日	献血推進活動
大迫早池峰LC	20日	早池峰山登山道付近清掃
花巻東LC	22日	高村光太郎記念館、智恵子展望台付近 清掃活動
東和猿ヶ石LC	6日	萬鉄五郎祭後援
	28日	献血推進活動
矢巾LC	7日	矢巾駅周辺の清掃
2R2Z		
北上LC	4月1日~30日	資源回収リサイクル活動
	2日	第16回北上市ラグビーフェスティバル観戦チケット寄贈
	9日、19日	献血推進活動
和賀LC	9日、19日	献血推進活動
	14日	第16回北上市ラグビーフェスティバル観戦チケット寄贈
	28日	資源回収
北上国見LC	8日	第16回北上市ラグビーフェスティバル観戦チケット寄贈
	9日、18日	献血推進活動
	9日	小学校へ図書購入費寄贈
	11日	早朝清掃奉仕
	16日	養護老人ホーム北星荘慰問
江釣子LC	8日	第16回北上市ラグビーフェスティバル観戦チケット寄贈
	11日	献血推進活動
	13日	カープミラー清掃
	29日	資源回収
3R1Z		
水沢LC	3日	第28回水沢LC旗争奪区内中学校野球大会
	7日	第46回岩手こばを育む親の会大会後援協賛
	12日	水沢フラワーロード運営委員会
	14日	後藤新平顕彰会会費納入
	28日	献血推進協議会総会
	29日	奥州市市民憲章推進協議会 水沢支部総会
江刺岩手LC	4日	献血推進活動
	24日	江刺岩手LC杯奥州市江刺区内野球大会
前沢LC	18日	献血推進活動
水沢中央LC	2日	いわての学び希望基金に寄付
	7日	第46回岩手こばを育む親の会大会後援協賛
	12日	水沢フラワーロード運営委員会
	16日、29日	奥州市市民憲章推進協議会会議出席
	19日	神奈川・藤沢LCより預かった募金を大船渡教育委員会へ寄付

3R1Z		
水沢中央LC	20日	水沢公園時計塔・藤棚付近の清掃
金ヶ崎LC	11日	献血推進活動
	18日	金ヶ崎町国際交流協会総会
	23日	金ヶ崎町観光協会総会
胆沢岩手LC	7日	献血推進活動
3R2Z		
一関LC	29日	使用済み切手 2,500枚送付
平泉LC	26日	平泉国際交流協会
花泉LC	27日	さくら園へ資源再利用品の収集支援
一関中央LC	9日	使用済み切手 1,000枚送付
	11日	月一労力奉仕
一関蔵美溪LC	25日	献血推進活動
4R1Z		
千厩LC	24日	千厩小学校運動会
大東岩手LC	4月30日	大東小学校へ花の寄せ植え寄贈
東山LC	24日、25日	東山ライオンズクラブ旗争奪中学女子ソフトボール大会
	14日	献血推進活動
藤沢岩手LC		
川崎岩手LC	4月30日	献血推進活動
	24日	ライオンズ会館周辺清掃作業
	24日	川崎保育園花壇整備作業
	24日	川崎小学校運動会
室根LC	25日	プランター配布事業
4R2Z		
大船渡LC	16日、17日	東日本大震災復興支援 竹林嘉子版画展&ワークショップ
陸前高田LC	11日	ライオンズの森草刈清掃
住田LC		
大船渡五葉LC		
5R1Z		
宮古岩手LC	19日	希望郷いわて国体宮古実行委員会
	28日	宮古道路を守る会総会
	30日	宮古ユネスコ協会に協力金拠出
久慈LC	1日	使用済み切手 2,000枚送付
	11日	久慈市民体育大会
陸中宮古LC	7日、13日	レディの会 奉仕活動
	19日	希望郷いわて国体宮古実行委員会
	19日	宮古市交通安全対策協議会
	28日	宮古道路を守る会総会
	30日	宮古ユネスコ協会に協力金拠出
	30日	十二神千古の森保全協議会へ協力金拠出
田野畑LC		
岩泉龍泉洞LC	28日	LC管理花壇に花苗補植
5R2Z		
釜石LC	13日	被災地視察案内
	21日	第395回LL奉仕活動
遠野LC	4月26日、29日	遠野LC旗争奪学童野球大会
	8日	リサイクル品回収
釜石リアスLC	23日	使用済み切手 1,000枚送付
大槌LC	17日	仮設住宅に米配布・ラーメン振る舞い
陸中山田LC	11日	支援祈願植樹「復興桜」周辺清掃
ライオネスクラブ		
西根LS		
レオクラブ		
盛岡LEO	18日	年次大会参加
早池峰LEO		
石鳥谷LEO		
北上LEO	9日	献血推進活動
一関二高LEO		
釜石LEO		

アクティビティレポート

大迫早池峰 LC 会長 L. 佐藤 喜悦
5月20日午後2時より、国際地球デーのアクティビティ事業の一環として、早池峰登山道清掃奉仕事業を実施しました。
この道は大迫町内川目岳から宮古市江繋に通じる県道で、5月16日に冬期通行止めが解除され、6月の山開きを控えております。今回のアクティビティは登山者に気持ちよく訪れていた

だきたいという思いから行われました。
当日は大迫早池峰ライオンズクラブ会員10名にて、河原の坊(かわらのぼう)登山口付近から清廉の滝付近まで移動しながらごみ拾いを行いました。
拾ったごみは予想より少なく、ここ数年のマナー向上の呼びかけにより効果が現れているのではないかとのことでした。
また、作業中、ちょうど下山してきた方から「清掃ありがとうございます」

と声をかけていただき、清々しい気持ちになりました。
新緑の中、岳川の溪流の音を聞きながら気持ちよく汗をかくことができました。



大猊鼻岩に戻ります。お世話様でした。

地区ガバナー L. 佐々木 賢 治

平成26年6月7日宮古岩手 LC50 周年式典。
昭和26年6月7日私事佐々木賢治誕生の日。本日6月7日、地区ガバナー最後の行事として周年記念式典に参加。ガバナーの証である白いジャケットも着納めである。年号が違うだけの年月日が重なるという偶然。そして祝賀会の席上でのサプライズ、誕生日のお祝いにとピンクの薔薇の花を頂戴した。光栄であり嬉しく一年を振り返りながら胸に熱きものを感じ、一生

忘れられないこの一年・この日となり「幸せな男」を実感したところです。
いよいよこの連載も最後となりました。編集委員会の「獅子奮迅」の企画は私の応援歌でありました。猊鼻溪の獅子は溪内の岩から外に出たことはありません。ガバナーの任を受け、またこの企画のお蔭によりB地区内は勿論、複合地区、全日本と飛び回ることが出来ました。そして多くの温かな人達・仲間達に出逢いました。県内はもとより県外

友好クラブの方々との出逢いは財産であり、被災地岩手にとっては特に将来への大きな希望でもあります。次代に繋げなければと思います。
さてこのコーナーをお読み下さいました皆さん、企画し激励してくれた編集委員会の皆さんに感謝申し上げます。寂しくもほっとしながらペンを納めます。獅子は猊鼻溪の大猊鼻岩に戻ります。そして皆様のご健勝・ご多幸心からお祈り致します。この一年間有難うございました。

訃報

故 L. 佐々木 拓雄

享年 67 歳 (大槌 LC)
2007年3月1日入会
5月6日逝去



故 L. 浅沼 久

享年 65 歳 (盛岡南 LC)
1985年7月18日入会 5月28日逝去

家族会員

故 L. 大森 弘一

享年 81 歳 (宮古岩手 LC)
2009年1月22日入会 5月21日逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

会員動向

5月 新入会員一覧

クラブ名	会員名(新入/再入/転入)
大迫早池峰 LC	山 影 孝 子
東和猿ヶ石 LC	波 越 千香子
陸前高田 LC	村 上 昇 二
遠野 LC	小 原 かほる
	菊 池 レイコ
	照 井 福 子
	山 口 伊和子
釜石リアス LC	萬 朋 子
	渡 辺 浩 二
大槌 LC	小笠原 久美子
	鈴 木 亜希子
	清水 とめ子

(12名)

アクティビティ Photo グラフ

Activity Photograph



北上国見 LC

早朝清掃奉仕



大東岩手 LC

大東小学校へ花の寄せ植え寄贈



水沢 LC

第28回水沢 LC 旗争奪区内中学校野球大会



陸前高田 LC

ライオンズの森草刈清掃



紫波 LC

東日本大震災被災地支援 清掃、買い物ツアー



前沢 LC

献血推進活動

表紙の写真：一関市室根町「森は海の恋人植樹祭」(毎年6月第一日曜日開催)

森の養分がカキの餌となる植物性プランクトンを育てています。そこで、大川上流の室根町の人々と価値観の共有を図るため気仙沼市唐桑町の漁師さんが「牡蠣の森を慕う会」を結成し、落葉広葉樹の森を創ろうと「森は海の恋人植樹祭」と銘打って平成元年より室根山に落葉樹の植樹を行った。平成6年からは場所を矢越山に移し、今年で26回を数え、全国から1,400名を超す参加者により、用意された1,500本の落葉樹の植樹が行われた。

特に今年は、アメリカ大使館よりハナミズキ50本寄贈やフィリピンの復興参考にと、シライ市の教育委員関係者、ルイ・ヴィトン家第5代当主パトリック・ルイ・ヴィトン氏の参加など国際色豊かになった。

山に木を植えるだけでなく「人の心に木を植える」「森・海」活動は、小・中学校の教科書に載るなど広がりを見せている。



編集後記

一年間、編集後記を編集委員皆で執筆担当し、自分のライオンいわてに対する思い、気持ちを素直に、自由に表現しようとスタートしました。このコラムも今月で終了です。「やっと終われる、何とか責任は果たせたかな〜、でももう少し続けてみたいような気もするな〜」と気持ちは複雑です。

しかし、責務・役割から解放される安堵感があることは全ての編集委員に共通することだと思います。また、編集委員という役割を頂いたことに感謝の気持ちを持っていたことも事実であります。

特集「被災地の今、求められるアクティビティ!」「おらがクラブの名物ライオン」、「おらほの元気な新入会員」、「お元気ですか! 名誉顧問!」等々色々な連載シリーズをやらさせて頂きました。寄稿・執筆にご協力頂きました各クラブの多くのライオンに心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。(編集委員長 L. 菅原 正行)

ライオンズクラブ国際協会 332-B地区
キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行 2014年6月25日

発行人: L. 佐々木賢治
編集委員長: L. 菅原 正行
副委員長: L. 藤沢 誠 L. 渡辺 和敏
編集委員: L. 加藤 栄一 L. 小岩 文雄
L. 鈴木 隆

印刷: トーバン印刷株式会社
編集事務局: 〒029-0302
一関市東山町長坂字西本町123-2
TEL (0191) 47-4251
FAX (0191) 48-3751